

# 教育講演会ワークシート

2023.1.30(月)

竹富町立大原中学校 3年 1組 氏名: 大野 志那

|     |                          |
|-----|--------------------------|
| 講師名 | 昭和薬科大学附属中学・高校 校長 諸見里 明 氏 |
|-----|--------------------------|

## 1. これからどんな時代になる・・・?

予測はできない時代  
 10年~20年以内  
 今の49%の仕事が  
 なくなる  
 AIが  
 やる  
 一) 解を創出する時代

## 2. なぜ人は学ぶのか・・・? 学ぶことの大切さとは・・・?

目標を定める

成功=

(才能+せいぞく+4人)  
 +かんまう +しんよう  
 +...) × 努力

→ 努力 = 学ぶ...

## 3. 将来の夢は・・・? 夢を実現するには・・・?

人生の夢や目標の色はいくつもある。'学ぶこと'で  
 未来を変える  
 高校生活を有意義にする!!

## ★講演会の感想

今回の講演会で印象に残ったのは、成功の方程式です。才能や性格など、努力をかけた。その努力を大きくしていこうと思いました。高校生活は、有意義にするように頑張ります。ありがとうございました。

## 講師の略歴

沖縄県昭和薬科大学附属中学・高校

校長 諸見里 明

1956年生まれ。沖縄県八重瀬町出身。法政大学入学後立教大学へ編入学。明治大学大学院修了。沖縄県立水産高等学校を皮切りに県立高校、県教育行政職を歴任。県立名護商業高等学校校長。県立豊見城南高等学校校長。県教育庁保健体育課課長、同県立学校教育課課長、同教育指導統括監、県立総合教育センター所長、沖縄県教育委員会教育長。現在、昭和薬科大学附属高等学校・中学校校長



### 演題 「なぜ学ぶのか」～変革の時代をどう生き抜くか～

～メモ～

- 。知識重視の考へ方のため。
- 。学習の学びの大改革
- 。主体的、文脈的、深い学び

教育改革

応用・活用と  
どう大学

現状と推して考える私たちが解決策を見出すには  
の(温暖化)

見る人に与える

この入の原因は自分にある

① やるき ー

② 本気 ー×2

③ 死ぬものがある、

# 教育講演会ワークシート

2023.1.30(月)

竹富町立大原中学校 3年 1組 氏名: 上原 瑞輝

|                                                                                                        |                          |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------|
| 講師名                                                                                                    | 昭和薬科大学附属中学・高校 校長 諸見里 明 氏 |
| 1. これからどんな時代になる・・・?                                                                                    |                          |
| <p>これからは、自分が主人公となり、正解は一つではない。正解がいくつもある世界にちっっていく。だから、主体的に取りくまないとおしいかぬ。</p> <p>AIと人間の関係をこえていくかもしれない。</p> |                          |
| 2. なぜ人は学ぶのか・・・? 学ぶことの大切さとは・・・?                                                                         |                          |
| <p>人は学んで頭が良くなる。頭がよくなると楽しく生きれる。だから人は学ぶ。</p>                                                             |                          |
| 3. 将来の夢は・・・? 夢を実現するには・・・?                                                                              |                          |
| <p>将来の夢は自分で決まるといかにがと決まるとは、しっかりと目標をもてて、困難な決意をこえて、可能な生活を送っていくたい。</p>                                     |                          |
| ★講演会の感想                                                                                                |                          |
| <p>とてもいい講話を聞いて、決意と努力が大切なのはなんにでもなれる子だったのでこれから頑張っていく。</p>                                                |                          |



## 講師の略歴

沖縄県昭和薬科大学附属中学・高校

校長 諸見里 明

1956年生まれ。沖縄県八重瀬町出身。法政大学入学後立教大学へ編入学。明治大学大学院修了。沖縄県立水産高等学校を皮切りに県立高校、県教育行政職を歴任。県立名護商業高等学校校長。県立豊見城南高等学校校長。県教育庁保健体育課課長、同県立学校教育課課長、同教育指導統括監、県立総合教育センター所長、沖縄県教育委員会教育長。現在、昭和薬科大学附属高等学校・中学校校長



### 演題 「なぜ学ぶのか」～変革の時代をどう生き抜くか～

～メモ～

今、戦後最大の教育改革が行われている。

人は、強固な意思を持って、可能なことがあがる。

成長のペース

夢はかなない、自分からやる



# 教育講演会ワークシート

2023.1.30(月)

竹富町立大原中学校 3年 1組 氏名: 高松 俊巳



|                                                                                                      |                          |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------|
| 講師名                                                                                                  | 昭和薬科大学附属中学・高校 校長 諸見里 明 氏 |
| 1. これからどんな時代になる・・・?                                                                                  |                          |
| 1年間で200年分の技術進化。⇒ 2045年にはAIが人間と一緒!<br>「発想の大逆転」をしないと生きていけない時代。<br>職の半分がなくなるかもしれない。                     |                          |
| 2. なぜ人は学ぶのか・・・? 学ぶことの大切さとは・・・?                                                                       |                          |
| なぜ人は学ぶのか、それは、物事の解(答え)を見つけるため。運命、<br>未来を変えるために学ぶ。                                                     |                          |
| 3. 将来の夢は・・・? 夢を実現するには・・・?                                                                            |                          |
| 目標を持つ、勇気を持つ、頑固な決意意志をもって取り組む、<br>いろんなルートがあるのだから、それをたどって夢や目標を叶える。                                      |                          |
| ★講演会の感想                                                                                              |                          |
| 成力=(才能+性格+健康)努力で叶えることができることが分かった。<br>また、死ぬ気になれば、3倍にも努力できることが分かった。<br>そして、発想の大逆転や、主体的に取り組む大切さが分かりました。 |                          |

## 講師の略歴

沖縄県昭和薬科大学附属中学・高校

校長 諸見里 明

1956年生まれ。沖縄県八重瀬町出身。法政大学入学後立教大学へ編入学。明治大学大学院修了。沖縄県立水産高等学校を皮切りに県立高校、県教育行政職を歴任。県立名護商業高等学校校長。県立豊見城南高等学校校長。県教育庁保健体育課課長、同県立学校教育課課長、同教育指導統括監、県立総合教育センター所長、沖縄県教育委員会教育長。現在、昭和薬科大学附属高等学校・中学校校長



### 演題 「なぜ学ぶのか」～変革の時代をどう生き抜くか～

～メモ～ 発想がためさせる問題。ICTの進化。AIの登場  
100年で2万年間の技術進歩 ほんやく機の発達  
仕事なくなる 1兆×1兆の容量になる。→人間を大幅に超える  
脳の記憶もコンピューターが読み取れた場合。  
「発想の大逆転」。→自らが解けないといけなく。  
見る視点を変える。 本気にさせた2倍の差

★目標を持つこと。★明日からではなく今日からだよ！

又ハスの原因→自分自身

頑なに決意と意志をもって取組もう！

→勇気が必要。

夢をもって

夢は逃げない。自カカ

成功力 = (才能 + 性格 + 健康...)

努力

学ぶと答えが見つかる

運命や未来が変わる。

成功の力と  
学ぶ力が  
成功の力と  
学ぶ力が

# 教育講演会ワークシート

2023.1.30(月)

竹富町立大原中学校 3年 1組 氏名: 上條 系人

|                                                                         |                          |
|-------------------------------------------------------------------------|--------------------------|
| 講師名                                                                     | 昭和薬科大学附属中学・高校 校長 諸見里 明 氏 |
| 1. これからどんな時代になる・・・?                                                     |                          |
| 風                                                                       |                          |
| 2. なぜ人は学ぶのか・・・? 学ぶことの大切さとは・・・?                                          |                          |
| 風 いもしすまねい船を作った。                                                         |                          |
| 3. 将来の夢は・・・? 夢を実現するには・・・?                                               |                          |
| クラウドラインいっしょ                                                             |                          |
| ★講演会の感想                                                                 |                          |
| 自分の知らない世界で遊ぶくようなきいや) かしんはして<br>いることをしてきょうかありあ。<br>、数学があらわしていてあかりやすめ、あさす |                          |

## 講師の略歴

沖縄県昭和薬科大学附属中学・高校

校長 諸見里 明

1956年生まれ。沖縄県八重瀬町出身。法政大学入学後立教大学へ編入学。明治大学大学院修了。沖縄県立水産高等学校を皮切りに県立高校、県教育行政職を歴任。県立名護商業高等学校校長。県立豊見城南高等学校校長。県教育庁保健体育課課長、同県立学校教育課課長、同教育指導統括監、県立総合教育センター所長、沖縄県教育委員会教育長。現在、昭和薬科大学附属高等学校・中学校校長



### 演題 「なぜ学ぶのか」～変革の時代をどう生き抜くか～

～メモ～

- ・ 現在戦後最大の教育改革がされている。
- ・ 知識量から世界トップクラスが、おうよかかゴジ、(日本)
- ・ 20年～30年後、スマホは200万～300万台の機態を有す。
- ・ 2045年に人間の態を越える
- ・ 目標を持つこと。
- ・ 明日からではなく、今日から。
- ・ 「マイナス原因とは、自分自心のネガティブ」
- ・ 人は強個な決意と行動力があればできる。
- ・ 本気にされるのから2倍 上立ち。
- ・ 死に物ぐるいになる位 上たて。
- ・ 成功は(才能 + やまき + 性格...) × ~~努力~~ じやく。

# 教育講演会ワークシート

2023.1.30(月)

竹富町立大原中学校 3年1組 氏名: 金田 八笑

|                                                                                                                                                                                                                                                                    |                          |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------|
| 講師名                                                                                                                                                                                                                                                                | 昭和薬科大学附属中学・高校 校長 諸見里 明 氏 |
| 1. これからどんな時代になる・・・?                                                                                                                                                                                                                                                |                          |
| <p>★ 予測のできない時代</p> <p>★ 解を創っていく時代</p>                                                                                                                                                                                                                              |                          |
| 2. なぜ人は学ぶのか・・・? 学ぶことの大切さとは・・・?                                                                                                                                                                                                                                     |                          |
| <p>○ 仕事を得るため</p> <p>・ 人は、頑固な生き物(変身?)を<br/>もっている。何で生きていく<br/>・ 目標へのルートはいろいろある</p> <p>努力=学びが、セリなら<br/>結果はでる。(セリ)</p>                                                                                                                                                 |                          |
| 3. 将来の夢は・・・? 夢を実現するには・・・?                                                                                                                                                                                                                                          |                          |
| <p>○ 努力すること、</p> <p>○ 目標をもつこと、</p> <p>○ 「今日から」やること</p>                                                                                                                                                                                                             |                          |
| ★講演会の感想                                                                                                                                                                                                                                                            |                          |
| <p>最初の経歴の時点で驚いていたのが、言語を聞くうちに驚きすぎて、普通だと捉えてしまう錯覚を起していた。AIやDXなど、本当に初めて聞く言葉や単語ばかりで、勉強にもなりたい、面白かった。話の内容だけでなく、話し方も上手で、聞きやすかった。諸見里さんのような話し方ができるようになりたいと思いました。自分は、勉強が嫌いではないですが、考えてみると、興味(セリ)はほぼ思いつかなかったのが、今で考える時間がもらえて、良かったと思います。セリたいことをやるために努力するのは楽しいので、これからもっと頑張ります。</p> |                          |

## 講師の略歴

沖縄県昭和薬科大学附属中学・高校

校長 諸見里 明



1956年生まれ。沖縄県八重瀬町出身。法政大学入学後立教大学へ編入学。明治大学大学院修了。沖縄県立水産高等学校を皮切りに県立高校、県教育行政職を歴任。県立名護商業高等学校校長。県立豊見城南高等学校校長。県教育庁保健体育課課長、同県立学校教育課課長、同教育指導統括監、県立総合教育センター所長、沖縄県教育委員会教育長。現在、昭和薬科大学附属高等学校・中学校校長

### 演題 「なぜ学ぶのか」～変革の時代をどう生き抜くか～

～メモ～

東大6名 (累計106名)

★国公立大医学科現役合格者数  
全国9位

発想力

(大学入試が変わる) → 何故変わる?  
○ 評価が変わる

解答のコツ

→ ロジックの展開 (矛盾の排除)

『予測のこまな時代へ突入』 → 単に偏見の教育改革が実行されている

→ 価値観の転換が求められる

・ 知識重視の教育はダメ

・ 学習の質を高める

・ 主体的・対話的・深い学び

・ 日本は遅れをとっている

新学習指導要領

1. 生きていく「知識技能」

2. 思考力・判断力・表現力

3. 学びの力・人間性

○ 何十年後、残るのは

『ハイパー化できない仕事』

・ 2030年後、スマホは200~300万倍の機能を持つ (リットマンの社長)

○ ICTの進化

→ 劇的な情報革命(DX)

→ AIの登場

「1年間で200年分の技術進歩が起きている」

2045年問題

(シンギュラリティ)

→ AIが進化し、人間の知識をこえる(能)

(例) 100億人の人間が300万年かけて考えたことを1秒で考える

・ ハラスターの実験

「未来はこれまでの過去からの延長線上にはない」

・ 何事にも現象と本質がある

→ 本質を見極めることが大切

・ 目標をもつこと

・ 今日から

・ 今がどんなに大切な時期か

・ 法政、明治、立教大学を受験

の全滅

→ 「何ぞ」高校時代に勉強しなかった

と後悔した

→ 法政大学の2部(夜間部)に合格

立教大学合格

大学入試へ

やるか

やらないか

・ 自分は何をした

・ 自分がやるのはなにが大切

・ なにを学ぶか

成功は努力と努力

努力は努力

努力は努力

# 教育講演会ワークシート

2023.1.30(月)

竹富町立大原中学校 3年 / 組 氏名: 上原 秋花

|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |                          |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------|
| 講師名                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | 昭和薬科大学附属中学・高校 校長 諸見里 明 氏 |
| 1. これからどんな時代になる・・・?                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |                          |
| <p>知識・技術を ためるのではなく、<u>活用</u>する。</p> <p>予測のできる時代 → 解は1つではなく、創り出せる時代</p> <p>ICTの進化 (DX) = AIの登場。</p> <p>1月間で200年分の技術進歩が起きている。</p> <p>→ 20年～30年後、スマホは200万～300万倍の機能を有する。</p>                                                                                                                                                             |                          |
| 2. なぜ人は学ぶのか・・・? 学ぶことの大切さとは・・・?                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |                          |
| <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>① 学びは1つのソリューション(解)を見つけることではない。</p> <p>② 未来を変えることができる。</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>成功の方程式</p> <math display="block">\text{成功} = (\text{才能} + \text{性格} + \text{時代}) \times \text{努力}</math> <p>努力 = 学ぶことではない。</p> </div> </div> |                          |
| 3. 将来の夢は・・・? 夢を実現するには・・・?                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |                          |
| <p>内装、インテリア。</p> <p><del>専門の仕事</del> せんもん . 会社に就職</p> <p>資格を取得する。たくさんのインテリアに触れ、自分の考えを導く。</p>                                                                                                                                                                                                                                         |                          |
| ★講演会の感想                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |                          |
| <p>13年生の受験期の今、とても心に響く言葉だと思った。</p> <p>解を創り、21世紀時代の為に、いまが受け身ではなく、自分から探求していくということを知りたい。</p>                                                                                                                                                                                                                                             |                          |



## 講師の略歴

沖縄県昭和薬科大学附属中学・高校

校長 諸見里 明

1956年生まれ。沖縄県八重瀬町出身。法政大学入学後立教大学へ編入学。明治大学大学院修了。沖縄県立水産高等学校を皮切りに県立高校、県教育行政職を歴任。県立名護商業高等学校校長。県立豊見城南高等学校校長。県教育庁保健体育課課長、同県立学校教育課課長、同教育指導統括監、県立総合教育センター所長、沖縄県教育委員会教育長。現在、昭和薬科大学附属高等学校・中学校校長



### 演題 「なぜ学ぶのか」～変革の時代をどう生き抜くか～

～メモ～

大学入試が激変、これ。

やる気を出せ!  
本気にしろ!

→ 予期していた時代へ突入。

→ 肩身はいつまでたっても狭い。→ 解を求め、これぞ時代。

2045年問題。

→ AIが人間の知能を越えるといわれている。

人間の脳の1兆の1兆倍。

→ 100億人の人間から300万回で、これを超えることも、たった1秒で済む。

夢は自分で  
つかむもの

① ロシアによる、ウクライナ侵略。

② 新型2019-nCoVのパンデミック。

③ 地球温暖化。

未来はこれからの。

過去からの延長線上にありたい。

夢は目標は、1つ1つでいい。  
ない、いくつものルートがある。

物事に必ず現象と本質がある。

★ 目標を持つこと。

★ 明日からでありたい、今日から。

人の強固な「決意」と「覚悟」を  
かちのめなければ...

過去をたづねる常務が必要!!

マインドの原因は  
自分自身にある。

橋にわたる、2倍。

死に物狂い、3.4倍  
にたまる。

# 教育講演会ワークシート

2023.1.30(月)

竹富町立大原中学校 3 年 1 組 氏名: 大井 真凜

|     |                          |
|-----|--------------------------|
| 講師名 | 昭和薬科大学附属中学・高校 校長 諸見里 明 氏 |
|-----|--------------------------|

1. これからどんな時代になる・・・?

DX → 情報革命.

2. なぜ人は学ぶのか・・・? 学ぶことの大切さとは・・・?

学ぶことで解がみつかる.

未来・運命がかわる.

3. 将来の夢は・・・? 夢を実現するには・・・?

・今を大切に.

・勉強.

・あきらめなければいい.

決意と意思をもつ.

・本気になる.

・努力が必要.

## ★講演会の感想

今日の講演を聞き、改めて努力の大切さについて気づくことができました。

これから、情報革命がおき、AIが中心の社会になると聞き、AIにはできない職業を選択するべきということが分かりました。また、人は、本気になれば、可能性が無限にあるということにも気づきました。講演会とても楽しかったです。



## 講師の略歴

沖縄県昭和薬科大学附属中学・高校

校長 諸見里 明

1956年生まれ。沖縄県八重瀬町出身。法政大学入学後立教大学へ編入学。明治大学大学院修了。沖縄県立水産高等学校を皮切りに県立高校、県教育行政職を歴任。県立名護商業高等学校校長。県立豊見城南高等学校校長。県教育庁保健体育課課長、同県立学校教育課課長、同教育指導統括監、県立総合教育センター所長、沖縄県教育委員会教育長。現在、昭和薬科大学附属高等学校・中学校校長



### 演題 「なぜ学ぶのか」～変革の時代をどう生き抜くか～

～メモ～

大学入試の落ち。(解ってる、でも)  
→世界へ...  
なぜか...知識重視×  
「主体的・対話的で深い学び」

見る視点をかえる。

目標をみて  
明日からではない。今日から...  
マズスの原因は自分自身。

決意と意思

劇的な情報革命(DX)

= AIの登場。

一年間で200年分の技術進歩。

約50%がAIにより、職業+付く。

2045年には人間+知能+22

1兆の1/10倍。

(才能+性格+健康+環境+信用、  
+学歴+評判)×努力

# 教育講演会ワークシート

2023.1.30(月)

竹富町立大原中学校 3年1組 氏名: 亀井 愛梨

|                                                     |                          |
|-----------------------------------------------------|--------------------------|
| 講師名                                                 | 昭和薬科大学附属中学・高校 校長 諸見里 明 氏 |
| 1. これからどんな時代になる・・・？                                 |                          |
| 人がやっていた仕事は人工知能によって行われる。<br>人間ができない仕事が残る。            |                          |
| 2. なぜ人は学ぶのか・・・？学ぶことの大切さとは・・・？                       |                          |
| 知識が深いと、応用することができないため必要。                             |                          |
| 3. 将来の夢は・・・？夢を実現するには・・・？                            |                          |
| 夢はないけど、夢が起きたときのために、努力をし、準備をやる。                      |                          |
| ★講演会の感想                                             |                          |
| 私は努力することが苦手だったので、今回の講演会をきいてレッパソと努力すれば結果がくることになりました。 |                          |



## 講師の略歴

沖縄県昭和薬科大学附属中学・高校

校長 諸見里 明

1956年生まれ。沖縄県八重瀬町出身。法政大学入学後立教大学へ編入学。明治大学大学院修了。沖縄県立水産高等学校を皮切りに県立高校、県教育行政職を歴任。県立名護商業高等学校校長。県立豊見城南高等学校校長。県教育庁保健体育課課長、同県立学校教育課課長、同教育指導統括監、県立総合教育センター所長、沖縄県教育委員会教育長。現在、昭和薬科大学附属高等学校・中学校校長



### 演題 「なぜ学ぶのか」～変革の時代をどう生き抜くか～

～メモ～ 死に物狂いにこそ知識技能の習得人は強  
 想像力が必要 物事には必ず現はれど 勇気が必要

解答のコツは、① 論理的思考力＝ロジックのな<sup>な</sup>展開  
 努力が必要 一年間で200年間ずんてい

解を創<sup>つ</sup>ていく時代 知識重視の教育はため。  
 「学習の学び」「主体的・対話的で深い学び」

大改革 100年たつていない仕事がいなくなる  
 学ぶことで未来は変えられる  
 20年～30年後10倍、スマホは200万～300万倍の機能を有する  
 2045年問題 100億人の人間が300万年かけて考えること  
 とをたった一秒で考える。

現在と未来を生きる 私たち全てがいち早く考え解決させる  
 を考え

目標をもつこと コピペの原因は自分にある。  
 明からではなく 今日から 努力＝学びが~~必要~~

# 教育講演会ワークシート

2023.1.30(月)

竹富町立大原中学校 〇 年 / 組 氏名: 中村 幸希

|                                                                                                     |                          |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------|
| 講師名                                                                                                 | 昭和薬科大学附属中学・高校 校長 諸見里 明 氏 |
| 1. これからどんな時代になる・・・?                                                                                 |                          |
| <ul style="list-style-type: none"><li>・ AIが人間の知能をこえて仕事が減ってしまう時代</li><li>・ (今もだけど) 少くさった時代</li></ul> |                          |
| 2. なぜ人は学ぶのか・・・? 学ぶことの大切さとは・・・?                                                                      |                          |
| <ul style="list-style-type: none"><li>・ 時代についていくため</li><li>・ 将来のため、(自己満足のため)</li></ul>              |                          |
| 3. 将来の夢は・・・? 夢を実現するには・・・?                                                                           |                          |
| <p>声関係の仕事にすること</p> <p>自主練、声を使うことに積極的にいる</p>                                                         |                          |
| ★講演会の感想                                                                                             |                          |
| <p>話を聞いて、自分は今とても難しい世の中で生きてくたさを感じた。<br/>だから、それでも生きていくためにも、学びは必要だ。たとえ少しだけでも気づくことができた。</p>             |                          |

## 講師の略歴

沖縄県昭和薬科大学附属中学・高校

校長 諸見里 明

1956年生まれ。沖縄県八重瀬町出身。法政大学入学後立教大学へ編入学。明治大学大学院修了。沖縄県立水産高等学校を皮切りに県立高校、県教育行政職を歴任。県立名護商業高等学校校長。県立豊見城南高等学校校長。県教育庁保健体育課課長、同県立学校教育課課長、同教育指導統括監、県立総合教育センター所長、沖縄県教育委員会教育長。現在、昭和薬科大学附属高等学校・中学校校長



### 演題 「なぜ学ぶのか」～変革の時代をどう生き抜くか～

～メモ～

想像力が必要

省→知識重視

合理的思考力 = ロジックの展開

ICTの進化

入試と人との差が大きい

情報革命DX

主体的・創造的な学び

AIの登場

年間1-200年間の  
（1人1人）

2023年度までは2019年300万倍

世界最大の市場

リソースを有効に

AIが119-216まで拡大  
（小中学校の先生も）

2045年問題

AIが人間の能力を二倍に  
（1人1人）

（2023年度）2500万倍のAI・ロボット

（1人1人）  
（1人1人）

人間の脳の1兆/1兆倍

地球温暖化、1人1人1人1人の未来の延長線上にはない

目標を定めて、今日から。

マインドの原因は自分のせい

人は決意と意思で動く